



# 豊頃の台所事情

## 令和元年度予算の執行状況

財政事情の公表は、町財政の状況をお知らせすることによって町民の皆さまにご理解をいただき、町行政の推進にご協力をお願いするために行うものです。

今回は、一般会計および特別会計の令和元年度下半期の財政状況についての概要をお知らせします。

なお、数値は令和2年3月31日現在のもので、4月1日から5月31日の収入・支出額を含まないため、最終的な決算額とは異なります。最終的な決算内容は12月号に掲載する予定です。

### 【当初予算】

令和元年度は、役場庁舎屋上防水改修事業、町道整備事業、町営住宅整備事業、町有林造林事業、農業基盤整備事業、子どもの夢づくり事業などに総額43億6,800万円（前年度比1.3パーセント減）を計上しました。

### 【補正予算】

定住促進賃貸住宅建設事業、臨時福祉プレミアム付商品券事業、農道明渠維持補修費、畑作構造転換事業、漁業荷捌所防災減災対策等改修事業、除排雪委託業務、豊頃中学校改築等設計業務の追加補正などのほか、令和2年度に予算を繰り越して実施する道営農地整備事業を含め、合計3億8,600万円の予算を追加しました。

### ○主な補正予算

- ・定住促進賃貸住宅建設事業 500万円
- ・二宮地区情報通信基盤伝送路移設業務 1,199万円
- ・豊頃愛生協会運営補助金 800万円
- ・畑作構造転換事業補助金 1億6,027万円
- ・農道明渠維持補修費 700万円
- ・大津荷捌所防災・減災対策等改修事業 1,035万円
- ・町道等補修工事 2,862万円
- ・除排雪委託業務 3,300万円
- ・町営住宅修繕料 1,045万円
- ・豊頃中学校改築等工事基本設計業務 771万円
- ・道営農地整備事業（繰越明渠費） 5,290千円

### 【最終予算】

当初予算と補正予算を合わせた最終予算額は47億5,400万円で、平成30年度の最終予算額46億7,990万円と比較すると1.6パーセントの増となっています。

当初予算額	43億6,800万円
補正予算額	3億8,600万円
合計(最終予算額)	47億5,400万円

## 一般会計予算執行状況

科目	最終予算額	収入済額	収入率
町税	6億1,726万円	6億2,038万円	100.5%
地方交付税	22億5,712万円	22億5,923万円	100.1%
地方譲与税	1億0,064万円	1億0,064万円	100.0%
国・道支出金	7億0,679万円	6億4,233万円	90.9%
町債	3億3,767万円	2億7,497万円	81.4%
その他	7億3,452万円	6億0,007万円	81.7%
合計	47億5,400万円	44億9,762万円	94.6%

※国・道支出金および町債、その他の最終予算額には、翌年度に繰越す額を含むことから、収入率が低くなっています。  
 ※町民1人当たりの町税負担額 198,585円  
 ※1世帯当たりの町税負担額 419,176円  
 ※令和2年3月末住民登録（人口3,124人、世帯数1,480戸）により算出。

科目	最終予算額	支出済額	支出率
議会費	6,342万円	6,267万円	98.8%
総務費	7億7,721万円	6億0,930万円	78.4%
民生費	7億6,635万円	7億2,129万円	94.1%
衛生費	2億6,697万円	2億4,922万円	93.4%
農林水産業費	6億0,981万円	5億4,693万円	89.7%
商工費	2億5,083万円	2億4,247万円	96.7%
土木費	8億5,974万円	8億1,780万円	95.1%
消防費	2億4,245万円	2億2,318万円	92.1%
教育費	4億1,508万円	3億7,995万円	91.5%
公債費	5億0,109万円	5億0,054万円	99.9%
その他	105万円	2万円	1.9%
合計	47億5,400万円	43億5,337万円	91.6%

## 平成30年度からの繰越明許費

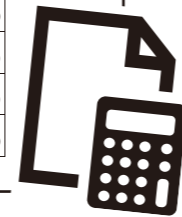
繰越明許：年度内にその事業が終わらない見込みのものについて翌年度に繰り越して使うことができる経費  
※予算現額は令和2年3月末の予算額です

歳入			歳出				
科目	予算現額	収入済額	収入率	科目	予算現額	支出済額	支出率
分担金及び負担金	5,822万円	5,822万円	100.0%	農林水産業費	6,210万円	6,210万円	100.0%
町債	180万円	180万円	100.0%	合計	6,210万円	6,210万円	100.0%
一般財源	208万円	208万円	100.0%				
合計	6,210万円	6,210万円	100.0%				

## 特別会計予算執行状況

特別会計：一般会計と区分して特定の目的ごとに設置した会計

会計名	最終予算額	歳入		歳出	
		収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険特別会計	5億5,848万円	4億9,630万円	88.9%	4億9,352万円	88.4%
介護保険特別会計	3億8,186万円	3億7,830万円	99.1%	3億3,733万円	88.3%
後期高齢者医療特別会計	6,098万円	6,086万円	99.8%	6,048万円	99.2%
医療施設特別会計	9,793万円	5,061万円	51.7%	6,472万円	66.1%
簡易水道特別会計	2億9,103万円	2億7,201万円	93.5%	2億7,570万円	94.7%
公共下水道特別会計	2億1,069万円	2億1,093万円	100.1%	2億0,488万円	97.2%
合計	16億0,097万円	14億6,901万円	91.8%	14億3,663万円	89.7%



## 町債(借金)残高はどれくらい？

町債：町が多額の費用を要するときに借り入れる長期的な借金

令和元年度の町債残高は、前年度（3月末現在）と比べて2億3,677万円減額となりました。今後も事業実施の適正化を図りながら、必要最小限の町債発行に努めます。

**町債総額：65億2,493万円**  
 (前年度比2億3,677万円の減)  
 町民1人当たり：209万円

一般会計 47億2,356万円	簡易水道特別会計 9億7,249万円	公共下水道特別会計 8億2,888万円
-----------------	--------------------	---------------------

## 一時借入金とは？

一時借入金は、年度の途中でお金が足りなくなったとき、一時的に銀行などから借入れ、その年度内に償還するお金のことです。令和元年度は、一般会計において1億5千万円の借入れをしました。

## 基金(貯金)残高はどれくらい？

(平成30年度末予算措置分を含む)

基金：特定の目的のために積み立てた資金

**基金総額：49億7,575万円**  
 (前年度比652万円の増)  
 町民1人当たり：159万円

基金名(設置目的)	現在高
財政調整基金(町財政の健全な運営と財政調整の財源)	22億0,116万円
減債基金(町債の償還財源)	5億4,933万円
ふるさと振興基金(快適で魅力あるまちづくりを推進する財源)	13億0,083万円
地域福祉基金(高齢者保健福祉・地域福祉を推進する財源)	2億4,400万円
その他	6億8,043万円